

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1 観光客の回遊を促す玄関口機能の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城ヶ島を訪れる観光客の玄関口となる広場を整備し、パブリックな滞留スペースを確保する ・広場において、城ヶ島の観光情報を提供し、観光客の回遊を促す 	<p>【基幹事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域生活基盤施設事業 城ヶ島西部地区広場整備事業 ・地域生活基盤施設事業 城ヶ島西部地区観光案内板整備事業
<p>整備方針2 快適で安全な回遊ルートの整備と魅力ある観光地の形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・玄関口に隣接した主要回遊ルートを整備し、安全で快適な環境を創出する ・城ヶ島の景勝地から城ヶ島灯台公園へ至る回遊ルートと広場を整備し、安全で快適な環境を創出する ・今後、城ヶ島のランドマークとなる城ヶ島京急ホテルの建替えを支援し、観光地としての吸引力を高める 	<p>【基幹事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路事業 市道1530号拡幅事業 ・地域生活基盤施設事業 城ヶ島灯台公園広場整備事業 <p>【関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城ヶ島京急ホテル建替事業 ・市道1530号拡幅事業
<p>その他</p>	
<p>○城ヶ島では、地域の主要3団体(自治会・認可地縁団体城ヶ島区、城ヶ島観光協会、三和漁業協同組合城ヶ島支所)により、城ヶ島の地域活性化を検討する「城ヶ島地区活性化協議会」を、平成24年、自主的に組織した。</p> <p>○平成24年、神奈川県は、横浜・鎌倉・箱根に続く神奈川第4の国際観光地「新たな観光の核」候補地の募集を実施し、城ヶ島・三崎漁港区域周辺を対象地区とする構想が同年11月に認定された。</p> <p>○以降、城ヶ島地区活性化協議会は、城ヶ島における新たな観光の核づくりのワーキングチームとしての役割を担い、これまでに、城ヶ島海上イケス釣堀「J'sフィッシング」と城ヶ島海の玄関口となる浮棧橋整備(平成26年度事業)、城ヶ島西部地区景観ビジョンの策定(平成27年度事業)、城ヶ島東西をつなぐ城ヶ島ハイキングコース整備事業(平成29年度事業)、恋する灯台プロジェクト(平成30、令和元年度事業)、及び城ヶ島西部地区まちづくり推進事業(令和元年度)といった事業を進めてきた。</p> <p>○平成30年11月、神奈川県知事、三浦市長、城ヶ島区長(自治会長)、京浜急行電鉄株式会社社長の4者による共同記者会見において「城ヶ島西部地区再整備方針」が公表され、令和元年9月には、城ヶ島区が城ヶ島西部地区再整備の基本的な考えをまとめた「城ヶ島西部地区まちづくり基本構想」を公表した。</p> <p>○城ヶ島京急ホテルの建替えにあたっては、令和3年5月、京浜急行電鉄株式会社がヒューリック株式会社と「ふふ城ヶ島」(仮称)の開業に向け基本協定を締結したことを発表し、ブランド力の高い高級旅館が城ヶ島西部地区のランドマークとして整備されることにより、更なる魅力向上が期待されている。</p> <p>○本計画は、「城ヶ島西部地区まちづくり基本構想」に基づき実施するもので、城ヶ島地区活性化協議会、京浜急行電鉄株式会社、三浦市及び神奈川県が連携し、計画を推進するものである。</p>	